

まほろば徳・得講座【アンケート】の声から(写真付)

第二講(2025令和7年12月03日13:30~15:00)

演題 キャリア教育の目標を踏まえて 生徒の夢を応援する進路指導

○小学校のキャリア教育・中学校の進路指導

講師：奈良教育大学 同窓会竹柏会

代表理事 久保 三左男先生

○通信制高校からの報告

講師：学校法人つくば開成高校

関西総括本部参与 濱 喜代巳先生



講座の様子



○ 大学院一回生(教職開発)

これまでキャリア教育という言葉はよく耳にしていましたが、具体的にどのようなものであるのか知る機会がなかったため、非常に学びのあるお話を聞くことができました。小学校から職業に向けて考えることが大切で、その夢に近づけてあげられるような教員になりたいと感じました。

このような学びのある講座をさらに多くの学生に知ってもらえるようにできないかと考えています。学生広報スタッフとして今回のことと紹介させていただくことも可能です。また、大学でどのような学びをすればよいのか、先輩の先生方からお話を聞ける会がありますと、学生が多く参加するのではないかと考えます。社会人になってからの話は大変有益ですが、今の大学生は大学の勉強をこなすことに手がいっぱいのように感じます。将来につながるような大学での学びを私自身もぜひお聞きしたいと思います。ご検討いただけますと幸いです。本日は、大変貴重なお話をありがとうございました。 

○一回生(幼年教育専修)

「大人のしている仕事を、子どもが見る機会が減った」というお話が印象的でした。私自身、受験生のときに周りで大人が勉強をしている姿に驚き、力をもらっていたため、大人と子どもが関わる機会、子どもが未来を見通せる機会を大切にしていきたいと改めて思いました。

長年、先生をやってこられた方のお話を聞き、やはり先輩などとの縦の継がりも大切にしていきたい、と感じました。また、実際の現場に出ることが以前と比べ楽しみになったように感じます。

全体を通して、キャリア教育の大切さや経験を沢山お伝えいただきました。もし、進路指導ではないような場面で「この一言がこの子をそう(進歩)させたのか。」などといったご体験があれば教えていただきたいです。

改めまして、本日は貴重なお時間をありがとうございました。

○二回生(社会科教育専修)

ご講座ありがとうございました。少々のお時間しか参加できませんでしたが、短い時間でも学びが得られました。私は社会科教育専修に所属し、将来は社会科の教員になるべく学習に励んでおります。私は、自身の周りに何人か不登校と呼ばれる生徒もいて、スクールカウンセラーの方が来る機会が少なく、(生徒の)復帰まで時間がかかったように感じます。こういった「なごみの教室」のような悩む生徒への支援ができるシステムが普及し、また自分も一人でも多くの生徒が学習できるように、援助していきたいです。

学生自治会の方からも、本日どういった事があったかについて共有をして貰って、自身の力にしていける様に学習を重ねていきたいです。

① 参加の学生さんたちは、真摯な態度で講座に参加し、熱心に質問をしてくれていました。とても有意義な「まほろば徳・得講座」になりました。講師の先生方、参加の皆様、ありがとうございました。お礼を申し上げます。

令和7年度の「まほろば徳・得講座」の第一講・第二講が終了いたしました。

たくさんのご参加と応援をいただき、ありがとうございました。

令和8年度の「まほろば徳・得講座」にもご支援・ご参加を宜しくお願いします。

奈良教育大学同窓会竹柏会